

須賀川市中央図書館 ニュースレター



Library news letter

令和2年8月号
(第14号)



○貸出中の本は予約できません。
○図書館に所蔵していない本は、購入のリクエストを受付していません。
(一人年間十二冊まで)
くわしいリクエスト方法は、お近くのスタッフまで…



図書館エリア	書名	著者など	出版社
4階	文豪の悪態	山口謠司 // 著	朝日新聞出版
	証言ノムさんの人間学	古田敦也+宮本慎也+山崎武司+赤星憲広ほか // 共著	宝島社
	やりすぎない筋トレ いちばんかつこいい筋肉のつけ方	けーすけ // 著	KADOKAWA
	今さら聞けない肥料の話 きほんのき	農文協 // 編	農山漁村文化協会
	福島祭祀巡礼 鈴木渉写真集	鈴木 渉 // 著	歴史春秋出版
3階	今の空から天気を予想できる本	武田康男 // 著	緑書房
	まじないの文化史 日本の呪術を読み解く	新潟県立歴史博物館 // 監修	河出書房新社
	これからのテレワーク	片桐あい // 著	自由国民社
	おいしくアレンジ! まいにち使える江戸レシピ 奥村彪生の豆腐百珍卵百珍	奥村彪生 // 著	NHK出版
	ちっちゃなフェルトのおきあがりこぼし	ほふもふ工房 // 著	文化学園文化出版局
2階	トリコロールをさがして	戸森しるこ // 作 結布 // 絵	ポプラ社
	ムカムカドッカーン!	ミレイユ・ダランセ // 作 ふしみみさを // 訳	パイインターナショナル
	カリカリのぼうけん	武鹿悦子 // 文 凧 // 人形制作・絵 亀田龍吉 // 写真	リーブル
	オタマジャクシつかまえた!	いしいつとむ // 作	文研出版
	恐竜と古代の生き物図鑑	ダレン・ナイシュ // 監修 ジョン・ウッドワード // 著	創元社

新着図書

今回掲載した本は一部です。各エリアの新着図書コーナーをご覧ください。

な・ん・で・も ピックアップ♪

テッテパートナーズクラブ&中央図書館共催事業
6月20日(土)~28日(日)に開催した「本のリサイクル広場」は
連日大盛況でした! 開催結果をお知らせします。



- ☆来場者数は、のべ1,266名
- ☆1冊10円で提供した図書の購入者数は、のべ617名
- ☆収益金 33,250円(寄附金を含む。)
- ☆収益金は、図書館の本に生まれ変わります!!
- テッテパートナーズクラブの図書部会メンバーが、本の選書・購入・装備(タグ・ラベル貼り等)までを行い、図書館に寄贈していただく予定です。
- どのような本が入るのか、楽しみにお待ちいただければ幸いです。
- ☆リサイクルの趣旨に賛同し、ご自宅の本を寄贈していただいた皆様、リサイクル本を購入していただいた皆様、ありがとうございました。
- ☆ブックトラック2台分の「リサイクルコーナー」は、テッテ開館日は終日、1Fのtette通り(tetteオフィス前)に常設しています。ぜひ、ご利用ください。【1冊10円で提供】





イベント情報

「ふくしま県 方言スタンプラリー2020」

開催♪

期間 2020年8月1日(土)から9月6日(日)まで

内容 図書館開館時間内に、カウンターでスタンプラリー参加用紙をもらおう。
ヒントを手がかりに図書館の中を回って、方言で何て言っているのか、問題に答えてね。



答えを全部みつけたら、
「3階図書館カウンター」に集まろう♪
図書館スタッフと問題の答えあわせをして
全問正解したら、素敵な
図書館オリジナル缶バッジをプレゼント！
がんばっぺ！



図書館スタッフのイチオシ！本



書名:

『若者のためのまちづくり』

著者: 服部圭郎

出版社: 岩波書店

出版年: 2013年8月

所蔵場所: テツテ3階

ティーンズライブラリー

(まなぶ)

請求記号: 081/1752



10代の若者のためのまちづくり。それは、欧米では活発だという紹介から本書は始まります。次に、自転車や、鉄道・バス・路面電車で自由自在に移動できるまち、または、若者の、家と学校以外の居場所、サード・プレイスを持つ環境などの提言が続きます。テツテもその一つです。

そして、「7 妖怪がすむ」という章が続きます。この妖怪には妖精なども含み、広く空想上の存在を含みます。それらと共存できるまち。それは、生態系の象徴で、生活空間の豊かさを保証するものです。河童、天狗やトロなどがいそうな生態系の保全は、生物多様性にもつながります。それと同時に、人間にとっても、生活空間の豊かさを増すことにつながります。

さて、妖怪といえば、昨今ではアマビエですね。一方、須賀川では、テツテも含め、ウルトラマンやゴジラ、怪獣や宇宙人が身近なまちです。このような視点で見ると、まちが、また少し違って見えるのではないのでしょうか？

(担当: 1階スタッフ N)

編集後記

今年の市内小学校&中学校の夏休みは8月1日から18日まで18日間。コロナウィルス感染症対策による影響で例年より短い休みになってしまっただけで、残念ですが、だからこそ一日一日を大切に過ごしているのでは？

さて、先日、県内のとあるカフェに友人と向かいました。ランチタイム開始と同時に入店したので、座席を確保できました。すぐ隣に満席の隣接する雑貨&ティークアウトの店舗も行列で、駐車場も満車。たまたま豪雨にも関わらず、次々と来客があり一日曜日から混んでいるのか、な？「県内ナンバーの車がほとんどだから、県外に行くのは怖いけど、ちよつとどきかに出かけたい人にはびつたりの場所なのかもね。」と深く追求しませんでした。

だがしかし、帰宅して理由が判明。家族にお土産を渡すと開口一番、「あー、ここ、こないだテレビに出てたね。」10日程前に、県内の各市町村を紹介する某番組で取り上げられたばかりでした。地方でのテレビの影響力の大きさをまざまざと感じさせられたつ、分かつていけば「今はあえて行かない。」という選択肢があつたなあと反省。「密の情報収集能力を磨く」と思います。

発行: 須賀川市中央図書館 令和2年8月1日
住所: 須賀川市中町4-1 須賀川市民交流センター tette(テツテ)内
電話: 0248-75-3309
開館日: 月・水～土 9:00～20:00、日・祝 9:00～18:00
休館日: 毎週火曜日、特別整理期間、年末年始(12月29日～1月3日)

